

令和7年度 音楽総合学科 カリキュラムマップ

〔電子オルガンコース〕

到達目標

1 [知識・理解]

音楽の基礎的な理論や曲の生まれた背景を理解し、人に音楽を伝えるための知識を修得することができる。

- (1) 幅広い音楽的知識を身につけ、音楽への理解を深めることができる。

2 [思考・判断・表現]

音楽演奏や教育を行うにあたって必要な理論を適切に判断し、相手の理解に応じて伝え、必要に応じて教えることができる。

- (1) 音楽的素養をもとに思考・判断・想像力をもって表現することができる。

3 [技能]

音楽の専門家としての情報収集能力と技術をもち、関係職種と連携できるコミュニケーション能力がある。

- (1) 音楽活動に必要な専門的技術・コミュニケーション能力を身につけることができる。

4 [关心・意欲・態度]

常に自己資質の向上をめざし、積極的に音楽を通じて人とコミュニケーションを取ろうとする意欲がある。

- (1) 自己の感性と人間性を養い、音楽と人や生活、社会とのつながりに关心を持って意欲的に取り組むことができる。

① [知識・理解]	② [思考・判断・表現]	③ [技能]	④ [关心・意欲・態度]
-----------	--------------	--------	--------------

1年次

科目	期	科目名	①	②	③	④
専門科目	前期	電子オルガンⅠ				
		電子オルガンキャリア実践Ⅰ				
		電子オルガン応用実践Ⅰ				
		ピアノ演習Ⅰ				
		和声法Ⅰ	◎	○	○	△
		吹奏楽Ⅰ	○	◎	○	◎
		音楽総合特講Ⅰ	◎	○	○	○
		ヴォーカルⅠ	◎	○	○	○
		ソルフェージュⅠ	◎	○	○	△
		音楽理論Ⅰ	◎	○	○	○
	後期	音楽史Ⅰ	◎	○	○	○
		音楽心理学	◎	○	△	◎
		教育原理	○	◎	△	◎
		発達心理学	◎	○	△	◎
		子どもの保健	◎	○	△	△
		音楽療法実践Ⅰ	△	◎	○	△

2年次

科目	期	科目名	①	②	③	④
専門科目	前期	電子オルガンⅢ	○	◎	◎	○
		電子オルガンキャリア実践Ⅲ	○	◎	◎	○
		電子オルガン応用実践Ⅲ	◎	◎	○	○
		ピアノ演習Ⅲ	○	◎	◎	○
		P·Or アンサンブル	△	◎	◎	○
		音楽指導研究	○	◎	○	◎
		和声法Ⅲ	◎	○	○	△
		吹奏楽Ⅲ	○	◎	○	○
		楽器店実習	◎	○	-	○
		音楽総合特講Ⅲ	◎	○	○	○
	後期	ヴォーカルⅢ	◎	○	○	○
		ソルフェージュⅢ	◎	○	○	△
		作譜Ⅰ	◎	△	○	○
		スポーツ・レクリエーションⅡ	△	○	○	○
		和太鼓Ⅰ	△	○	◎	○
		臨床における即興技法Ⅰ	◎	○	○	△
		音楽療法・臨床	◎	○	△	△
		音楽療法実践Ⅲ	◎	○	○	○
		卒業研究Ⅰ	○	◎	○	○
		電子オルガンⅣ	○	◎	○	○
		電子オルガンキャリア実践Ⅳ	○	◎	○	○
	後期	電子オルガン応用実践Ⅳ	◎	◎	○	○
		ピアノ演習Ⅳ	○	◎	○	○
		鍵盤楽器研究	○	○	○	○
		和声法Ⅳ	○	○	○	△
		吹奏楽Ⅳ	○	◎	○	○
		ヴォーカルⅣ	○	○	○	○
		ソルフェージュⅣ	○	○	○	△
		ポピュラー音楽史	○	○	○	○

		音楽療法・基礎	◎	◎	△	△			作譜Ⅱ	◎	△	○	○
		音楽療法実践Ⅱ	△	◎	◎	◎			スポーツ・レクリエーションⅢ	○	○	○	◎
									和太鼓Ⅱ	△	○	◎	○
									社会福祉	◎	◎	-	△
									特別支援教育	◎	○	○	○
									臨床実習(事前・事後指導を含む)	◎	△	△	◎
									臨床における即興技法Ⅱ	◎	○	○	○
									音楽療法・技法	◎	◎	△	△
									音楽療法実践Ⅳ	◎	○	○	◎
									卒業研究Ⅱ	○	◎	◎	○